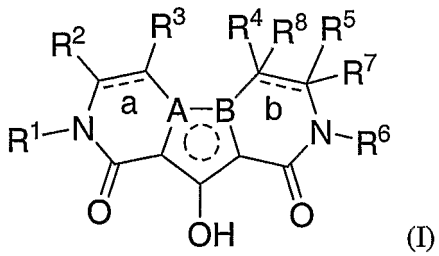
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公表番号】特表2007-509149(P2007-509149A)
【公表日】平成19年4月12日(2007.4.12)
【年通号数】公開・登録公報2007-014
【出願番号】特願2006-536698(P2006-536698)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 471/14 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4985 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 471/20 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5377 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/499 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/18 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 471/14 １０２
Ａ６１Ｋ 31/4985
Ｃ０７Ｄ 471/20 ＣＳＰ
Ａ６１Ｋ 31/5377
Ａ６１Ｋ 31/499
Ａ６１Ｐ 43/00 １１１
Ａ６１Ｐ 31/18

【手続補正書】
【提出日】平成19年10月3日(2007.10.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記式Ｉの化合物または該化合物の製薬上許容される塩。
【化１】



(I)

［式中、
環中の結合「ａ」は、単結合または二重結合であり；
環中の結合「ｂ」は、単結合または二重結合であり；ただし、結合「ｂ」が二重結合である場合には、R^7およびR^8はいずれも非存在であり；
ＡおよびＢのうちの一方はＮであり、ＡおよびＢのうちの他方はＣであり；

【化２】

は、中央の５員環がピロリルであることを示し；
R^1 は－C_{1-6} アルキル－R^J であり、R^J は
アリール[前記アリールは、（Ａ）それぞれが独立に、
（１）それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｏ－C_{1-6} アルキル、－Ｏ－C_{1-6} ハロアルキル、－ＣＮ、－NO_2、－Ｎ（R^a）R^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b、－Ｃ（＝Ｏ）R^a、－CO_2R^c、－Ｓ（Ｏ）$_n$ R^c、－SO_2Ｎ（R^a）R^b、－Ｎ（R^a）Ｃ（＝Ｏ）R^b、－Ｎ（R^a）CO_2R^c、－Ｎ（R^a）SO_2R^c、－Ｎ（R^a）SO_2Ｎ（R^a）R^b、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b または－Ｎ（R^a）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b である１～３個の置換基で置換されていても良い－C_{1-6} アルキル、
（２）それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｏ－C_{1-6} アルキル、－Ｏ－C_{1-6} ハロアルキル、－Ｓ（Ｏ）$_n$ R^c、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b、－SO_2Ｎ（R^a）R^b、－Ｎ（R^a）Ｃ（＝Ｏ）R^b、－Ｎ（R^a）CO_2R^c、－Ｎ（R^a）SO_2R^c、－Ｎ（R^a）SO_2Ｎ（R^a）R^b、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b または－Ｎ（R^a）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b である１～３個の置換基で置換されていても良い－Ｏ－C_{1-6} アルキル、
（３）－C_{1-6} ハロアルキル、
（４）－Ｏ－C_{1-6} ハロアルキル、
（５）－ＯＨ、
（６）ハロ、
（７）－ＣＮ、
（８）－NO_2、
（９）－Ｎ（R^a）R^b、
（１０）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b、
（１１）－Ｃ（＝Ｏ）R^a、
（１２）－CO_2R^c、
（１３）－ＳR^c、
（１４）－Ｓ（＝Ｏ）R^c、
（１５）－SO_2R^c、
（１６）－Ｎ（R^a）SO_2R^c、
（１７）－SO_2Ｎ（R^a）R^b、
（１８）－Ｎ（R^a）Ｃ（＝Ｏ）R^b、
（１９）－Ｎ（R^a）CO_2R^c、
（２０）フェニルまたは
（２１）ベンジル
である１～５個の置換基で置換されていても良い。]；または
（Ｂ）独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５員もしくは６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、
（ｉ）それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－C_{1-6} アルキル、－C_{1-6} ハロアルキル、－Ｏ－C_{1-6} アルキルまたは－Ｏ－C_{1-6} ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良く；
（ｉｉ）それぞれが独立にアリールまたは－C_{1-6} アルキル－アリールである１または２個の置換基で置換されていても良い。］
であり；
R^2 は、
（１）－Ｈ、
（２）－C_{1-6} アルキル、
（３）－C_{1-6} ハロアルキルまたは

（４）－ＯＨ、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－ＣＮ、－ＮＯ$_2$、－Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^a、－ＣＯ$_2$Ｒ^c、－Ｓ（Ｏ）$_n$Ｒ^c、－ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｎ（Ｒ^a）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^b、－Ｎ（Ｒ^a）ＣＯ$_2$Ｒ^c、－Ｎ（Ｒ^a）ＳＯ$_2$Ｒ^c、－Ｎ（Ｒ^a）ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｎ（Ｒ^a）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^{b}または－Ｎ（Ｒ^a）－ＯＲ^{b}のいずれかで置換された－Ｃ$_{1-6}$アルキル

であり；

Ｒ^{3}は、

（１）－Ｈ、

（２）－ＯＨ、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－ＣＮ、－ＮＯ$_2$、－Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^a、－ＣＯ$_2$Ｒ^c、－Ｓ（Ｏ）$_n$Ｒ^c、－ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｎ（Ｒ^a）－Ｃ（Ｒ^b）＝Ｏ、－Ｎ（Ｒ^a）ＳＯ$_2$Ｒ^c、－Ｎ（Ｒ^a）ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｎ（Ｒ^a）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｓ－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｎ（Ｒ^a）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｎ（ＳＯ$_2$Ｒ^c）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^{b}または－Ｎ（Ｒ^a）－ＯＲ^{b}のいずれかで置換されていても良い－Ｃ$_{1-6}$アルキル、

（３）－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、

（４）－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^a、

（５）－ＣＯ$_2$Ｒ^c、

（６）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、

（７）－ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、

（８）－Ｃ$_{2-6}$アルケニル、

（９）－Ｃ$_{2-6}$アルケニル－Ｃ（＝Ｏ）－Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、

（１０）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル、

（１１）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル－ＣＨ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、

（１２）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル－ＣＨ$_2$ＯＲ^a、

（１３）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル－ＣＨ$_2$Ｓ（Ｏ）$_n$Ｒ^c、

（１４）－Ｒ^K、

（１５）Ｒ^{K}で置換された－Ｃ$_{1-6}$アルキル、

（１６）Ｒ^{K}で置換された－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、

（１７）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｒ^K、

（１８）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^K、

（１９）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_n$－Ｒ^K、

（２０）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_n$－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^K、

（２１）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^a）－Ｒ^K、

（２２）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^a）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^K、

（２３）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^a）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－ＯＲ^K［ただし、前記－Ｎ（Ｒ^a）－部分および前記－ＯＲ^{K}部分は、両方が前記－Ｃ$_{1-6}$アルキル－部分の同一炭素に結合しているわけではない。］、

（２４）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）－Ｒ^K、

（２５）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）－Ｒ^K、

（２６）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^a）Ｃ（＝Ｏ）－Ｒ^K、

（２７）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^K、

（２８）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^a）－Ｓ（Ｏ）$_n$Ｒ^K、

（２９）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^a）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_n$Ｒ^K、

（３０）ハロゲン、

（３１）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^d）Ｒ^e、

（３２）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）ＯＲ^b、

（３３）－ＣＮ、
（３４）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{b}、
（３５）－Ｎ（Ｒ^{a}）ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（３６）－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（３７）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（３８）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{d}）Ｒ^{e}、
（３９）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（４０）－Ｎ＝Ｃ（Ｒ^{a}）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（４１）－Ｎ＝Ｃ－Ｎ＝Ｃ［Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}］－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（４２）－ＳＲ^{c}、
（４３）－Ｓ（Ｏ）Ｒ^{c}、
（４４）－ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}または
（４５）－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}
であり；
Ｒ^{K}は、
（ｉ）アリール[前記アリールは、それぞれが独立に－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－ＯＨ、ハロ、－ＣＮ、－ＮＯ$_{2}$、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}または－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}である１～５個の置換基で置換されていても良い。]；
（ｉｉ）少なくとも１個の炭素原子および独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を有する４～７員の飽和またはモノ不飽和複素環［前記複素環は、
（ａ）それぞれが独立にハロゲン、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルまたはオキソである１～５個の置換基で置換されていても良く；
（ｂ）アリールまたはＨｅｔＡでモノ置換されていても良く；
ＨｅｔＡは、独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５もしくは６員ヘテロ芳香族環であり；前記ヘテロ芳香族環は、ベンゼン環と縮合していても良く；前記縮合していても良いヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良い。］；または
（ｉｉｉ）独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５または６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良い。］
であり；
Ｒ^{4}は、
（１）－Ｈ、
（２）－Ｃ$_{1-6}$アルキル、
（３）ＯＨ、ＳＲ^{c}、Ｓ（Ｏ）Ｒ^{c}、ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}または－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}で置換された－Ｃ$_{1-6}$アルキル、
（４）－Ｃ$_{3-8}$シクロアルキルで置換された－Ｃ$_{1-6}$アルキル、
（５）アリールで置換された－Ｃ$_{1-6}$アルキル［前記アリールは、それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い。］、

（６）－CO_2R^c、
（７）－C（＝O）N（R^a）R^b、
（８）－C（＝O）N（R^d）R^eまたは
（９）それぞれが独立にハロゲン、－OH、－C_{1-6}アルキル、－C_{1-6}ハロアルキル、－O－C_{1-6}アルキルまたは－O－C_{1-6}ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良いアリール
であり；
R^5は、
（１）－H、
（２）－C_{1-6}アルキルまたは
（３）－C（＝O）N（R^a）R^bもしくは－C（＝O）N（R^d）R^eで置換された－C_{1-6}アルキル
であり；
R^6は、－H、－C_{1-6}アルキル、R^Lまたは－C_{1-6}アルキル－R^Lであり；R^Lは、
（Ａ）それぞれが独立に
（１）それぞれが独立に－OH、－O－C_{1-6}アルキル、－O－C_{1-6}ハロアルキル、－CN、－NO_2、－N（R^a）R^b、－C（＝O）N（R^a）R^b、－C（＝O）R^a、－CO_2R^c、－S（O）$_n$$R^c$、－$SO_2$N（$R^a$）$R^b$、－N（$R^a$）C（＝O）$R^b$、－N（$R^a$）$CO_2R^c$、－N（$R^a$）$SO_2R^c$、－N（$R^a$）$SO_2$N（$R^a$）$R^b$、－OC（＝O）N（$R^a$）$R^b$または－N（$R^a$）C（＝O）N（$R^a$）$R^b$である１～３個の置換基で置換されていても良い－$C_{1-6}$アルキル、
（２）それぞれが独立に－OH、－O－C_{1-6}アルキル、－O－C_{1-6}ハロアルキル、－S（O）$_n$$R^c$、－C（＝O）N（$R^a$）$R^b$、－$SO_2$N（$R^a$）$R^b$、－N（$R^a$）C（＝O）$R^b$、－N（$R^a$）$CO_2R^c$、－N（$R^a$）$SO_2R^c$、－N（$R^a$）$SO_2$N（$R^a$）$R^b$、－OC（＝O）N（$R^a$）$R^b$または－N（$R^a$）C（＝O）N（$R^a$）$R^b$である１～３個の置換基で置換されていても良い－O－C_{1-6}アルキル、
（３）－C_{1-6}ハロアルキル、
（４）－O－C_{1-6}ハロアルキル、
（５）－OH、
（６）ハロ、
（７）－CN、
（８）－NO_2、
（９）－N（R^a）R^b、
（１０）－C（＝O）N（R^a）R^b、
（１１）－C（＝O）R^a、
（１２）－CO_2R^c、
（１３）－SR^c、
（１４）－S（＝O）R^c、
（１５）－SO_2R^c、
（１６）－N（R^a）SO_2R^c、
（１７）－SO_2N（R^a）R^b、
（１８）－N（R^a）C（＝O）R^b、
（１９）－N（R^a）CO_2R^c、
（２０）フェニルまたは
（２１）ベンジル
である１～５個の置換基で置換されていても良いアリール；
（Ｂ）独立にN、OおよびSから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５もしくは６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、

（ｉ）それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良く；

（ｉｉ）それぞれが独立にアリールまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキル－アリールである１または２個の置換基で置換されていても良い。］；または

（Ｃ）それぞれが独立に－Ｃ$_{1-6}$アルキル基である１～３個の置換基で置換されていても良い－Ｃ$_{3-8}$シクロアルキル

であり；

Ｒ^{7}は、－Ｈまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキルであり；あるいはＲ^{5}およびＲ^{7}が一体となってオキソ（＝Ｏ）またはチオキソ（＝Ｓ）を形成しており、あるいはＲ^{5}およびＲ^{7}がそれら両方が結合している環炭素原子とともに－Ｃ$_{3-8}$シクロアルキルを形成しており；

Ｒ^{8}は、－Ｈまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキルであり；あるいはＲ^{4}およびＲ^{8}がそれら両方が結合している環炭素原子とともに－Ｃ$_{3-8}$シクロアルキルを形成しており；

あるいはＲ^{7}およびＲ^{8}が非存在であり；Ｒ^{4}およびＲ^{5}が、それぞれ結合している環炭素原子および結合「ｂ」とともに、

（ｉ）ベンゼン環または１または２個の窒素原子を含む６員ヘテロ芳香族環［前記縮合環は、それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い。］または

（ｉｉ）Ｃ$_{3-6}$シクロアルカン環

を形成しており；

各Ｒ^{a}およびＲ^{b}は独立に、－Ｈまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキルであり；

各Ｒ^{c}は独立に、－Ｃ$_{1-6}$アルキルであり；

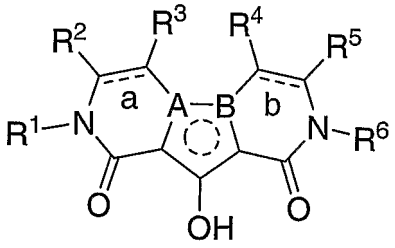
各Ｒ^{d}およびＲ^{e}は、それら両方が結合しているＮ原子とともに、Ｒ^{d}およびＲ^{e}に結合している窒素以外に、Ｎ、ＯおよびＳから選択されるヘテロ原子を有していても良い４～７員飽和複素環を形成しており；前記のＳは酸化されてＳ（Ｏ）またはＳ（Ｏ）$_{2}$となっていても良く；前記飽和複素環は、１または２個のＣ$_{1-6}$アルキル基で置換されていても良く；

各ｎは独立に、０、１または２に等しい整数である。］

【請求項２】

下記式ＩＩの化合物でる請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩。

【化３】



(II)

［式中、

環中の結合「ａ」は単結合または二重結合であり；

環中の結合「ｂ」は、単結合または二重結合であり；

Ｒ^{3}は、

（１）－Ｈ、

（２）－ＯＨ、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－ＣＮ、－ＮＯ$_{2}$、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ（Ｒ^{b}）＝Ｏ、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ

^{b}、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｓ－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｎ（ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}または－Ｎ（Ｒ^{a}）－ＯＲ^{b}のいずれかで置換されていても良い－Ｃ$_{1-6}$アルキル、

（３）－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、

（４）－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、

（５）－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、

（６）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、

（７）－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、

（８）－Ｃ$_{2-6}$アルケニル、

（９）－Ｃ$_{2-6}$アルケニル－Ｃ（＝Ｏ）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、

（１０）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル、

（１１）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル－ＣＨ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、

（１２）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル－ＣＨ$_{2}$ＯＲ^{a}、

（１３）－Ｃ$_{2-5}$アルキニル－ＣＨ$_{2}$Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、

（１４）－Ｒ^{K}、

（１５）Ｒ^{K}で置換された－Ｃ$_{1-6}$アルキル、

（１６）Ｒ^{K}で置換された－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、

（１７）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｒ^{K}、

（１８）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^{K}、

（１９）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_{n}$－Ｒ^{K}、

（２０）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_{n}$－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^{K}、

（２１）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｒ^{K}、

（２２）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^{K}、

（２３）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－ＯＲ^{K}［ただし、前記－Ｎ（Ｒ^{a}）－部分および前記－ＯＲ^{K}部分は、両方が前記－Ｃ$_{1-6}$アルキル－部分の同一炭素に結合しているわけではない。］、

（２４）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）－Ｒ^{K}、

（２５）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｒ^{K}、

（２６）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）－Ｒ^{K}、

（２７）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｒ^{K}、

（２８）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{K}、

（２９）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{K}、

であり；

Ｒ^{K}は、

（ｉ）アリール[前記アリールは、それぞれが独立に－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－ＯＨ、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｃ$_{1-6}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－ＯＨ、ハロ、－ＣＮ、－ＮＯ$_{2}$、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}または－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}である１～５個の置換基で置換されていても良い。]；

（ｉｉ）少なくとも１個の炭素原子および独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を有する４～７員の飽和またはモノ不飽和複素環［前記複素環は、

（ａ）それぞれが独立にハロゲン、－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルまたはオキソである１～５個の置換基で置換されていても良く；

（ｂ）アリールまたはＨｅｔＡでモノ置換されていても良く；
ＨｅｔＡは、独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５もしくは６員ヘテロ芳香族環であり；前記ヘテロ芳香族環は、ベンゼン環と縮合していても良く；前記縮合していても良いヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－C_{1-6}アルキル、－C_{1-6}ハロアルキル、－Ｏ－C_{1-6}アルキルまたは－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良い。］；または
（ｉｉｉ）独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５または６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－C_{1-6}アルキル、－C_{1-6}ハロアルキル、－Ｏ－C_{1-6}アルキルまたは－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良い。］
であり；
R^4は、－Ｈまたは－C_{1-6}アルキルであり；
R^5は、－Ｈまたは－C_{1-6}アルキルであり；
R^6は、－Ｈ、－C_{1-6}アルキルまたは－C_{1-6}アルキル－R^Lであり；R^Lは、
（Ａ）アリール[前記アリールは、それぞれが独立に
（１）それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｏ－C_{1-6}アルキル、－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキル、－ＣＮ、－NO_2、－Ｎ（R^a）R^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b、－Ｃ（＝Ｏ）R^a、－CO_2R^c、－Ｓ（Ｏ）$_n$$R^c$、－$SO_2$Ｎ（$R^a$）$R^b$、－Ｎ（$R^a$）Ｃ（＝Ｏ）$R^b$、－Ｎ（$R^a$）$CO_2R^c$、－Ｎ（$R^a$）$SO_2R^c$、－Ｎ（$R^a$）$SO_2$Ｎ（$R^a$）$R^b$、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（$R^a$）$R^b$または－Ｎ（$R^a$）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（$R^a$）$R^b$である１～３個の置換基で置換されていても良い－$C_{1-6}$アルキル、
（２）それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｏ－C_{1-6}アルキル、－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキル、－Ｓ（Ｏ）$_n$$R^c$、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（$R^a$）$R^b$、－$SO_2$Ｎ（$R^a$）$R^b$、－Ｎ（$R^a$）Ｃ（＝Ｏ）$R^b$、－Ｎ（$R^a$）$CO_2R^c$、－Ｎ（$R^a$）$SO_2R^c$、－Ｎ（$R^a$）$SO_2$Ｎ（$R^a$）$R^b$、－ＯＣ（＝Ｏ）Ｎ（$R^a$）$R^b$または－Ｎ（$R^a$）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（$R^a$）$R^b$である１～３個の置換基で置換されていても良い－Ｏ－C_{1-6}アルキル、
（３）－C_{1-6}ハロアルキル、
（４）－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキル、
（５）－ＯＨ、
（６）ハロ、
（７）－ＣＮ、
（８）－NO_2、
（９）－Ｎ（R^a）R^b、
（１０）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b、
（１１）－Ｃ（＝Ｏ）R^a、
（１２）－CO_2R^c、
（１３）－ＳR^c、
（１４）－Ｓ（＝Ｏ）R^c、
（１５）－SO_2R^c、
（１６）－Ｎ（R^a）SO_2R^c、
（１７）－SO_2Ｎ（R^a）R^b、
（１８）－Ｎ（R^a）Ｃ（＝Ｏ）R^b、
（１９）－Ｎ（R^a）CO_2R^c、
（２０）フェニルまたは
（２１）ベンジル
である１～５個の置換基で置換されていても良い。]；
（Ｂ）独立にＮ、ＯおよびＳから選択される１～４個のヘテロ原子を含む５もしくは６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、
（ｉ）それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－C_{1-6}アルキル、－C_{1-6}ハロア

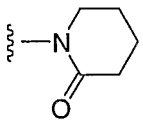
ルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-6}$ハロアルキルである１～４個の置換基で置換されていても良く；
（ｉｉ）それぞれが独立にアリールまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキル－アリールである１または２個の置換基で置換されていても良い。］
である。］
【請求項３】
Ｒ^{1}が、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｒ^{J}であり；Ｒ^{J}が、それぞれ独立に
（１）－ＯＨ、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－ＣＮ、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}または－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}でモノ置換されていても良い－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（２）－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（３）－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、
（４）－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、
（５）－ＯＨ、
（６）ハロ、
（７）－ＣＮ、
（８）－ＮＯ$_{2}$、
（９）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（１０）－ＳＲ^{c}、
（１１）－Ｓ（＝Ｏ）Ｒ^{c}、
（１２）－ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（１３）－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（１４）－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（１５）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{b}、
（１６）－Ｎ（Ｒ^{a}）ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}または
（１７）フェニル
である１～３個の置換基で置換されていても良いフェニルであり；
Ｒ^{2}が
（１）－Ｈ、
（２）－Ｃ$_{1-4}$アルキルまたは
（３）－ＣＮ、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{b}、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}または－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}のいずれかで置換された－Ｃ$_{1-4}$アルキル
であり；
Ｒ^{3}が、
（１）－Ｈ、
（２）－ＯＨ、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－ＣＮ、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｎ（Ｒ^{a}）－Ｃ（Ｒ^{b}）＝Ｏ、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}または－Ｎ（Ｒ^{a}）－ＯＲ^{b}のいずれかで置換されていても良い－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（３）－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（４）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（５）－Ｒ^{K}、
（６）Ｒ^{K}で置換された－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（７）－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｏ－Ｒ^{K}、
（８）－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｒ^{K}、

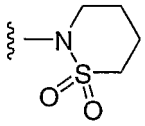
（９）ハロゲン、
（１０）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{d}）Ｒ^{e}、
（１１）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）ＯＲ^{b}、
（１２）－ＣＮ、
（１３）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{b}、
（１４）－Ｎ（Ｒ^{a}）ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（１５）－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}、
（１６）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（１７）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{d}）Ｒ^{e}、
（１８）－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、
（１９）－ＳＲ^{c}、
（２０）－Ｓ（Ｏ）Ｒ^{c}または
（２１）－ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}
であり；
Ｒ^{K}が、
（ｉ）フェニル[前記フェニルには、それぞれが独立に－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－ＯＨ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－ＯＨ、ハロ、－Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{a}、－ＣＯ$_{2}$Ｒ^{c}、－Ｓ（Ｏ）$_{n}$Ｒ^{c}または－ＳＯ$_{2}$Ｎ（Ｒ^{a}）Ｒ^{b}である１～３個の置換基で置換されていても良い。]；
（ｉｉ）少なくとも１個の炭素原子および独立に１～４個のＮ原子、０～２個のＯ原子および０～２個のＳ原子から選択される合計で１～４個のヘテロ原子を有する４～７員飽和複素環［前記複素環は、
（ａ）それぞれが独立にハロゲン、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルまたはオキソである１～４個の置換基で置換されていても良く；
（ｂ）フェニルまたはＨｅｔＡでモノ置換されていても良く；
ＨｅｔＡは、独立に１～４個のＮ原子、０～２個のＯ原子および０～２個のＳ原子から選択される合計で１～４個のヘテロ原子を有する５または６員ヘテロ芳香族環であり；前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い。］；または
（ｉｉｉ）独立に１～４個のＮ原子、０～２個のＯ原子および０～２個のＳ原子から選択される合計で１～４個のヘテロ原子を有する５または６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い。］
であり；
Ｒ^{4}が、
（１）－Ｈ、
（２）－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（３）ＯＨ、ＳＲ^{c}、Ｓ（Ｏ）Ｒ^{c}、ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}または－Ｎ（Ｒ^{a}）ＳＯ$_{2}$Ｒ^{c}で置換された－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（４）－Ｃ$_{3-7}$シクロアルキルで置換された－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（５）フェニルで置換された－Ｃ$_{1-4}$アルキル［前記フェニルは、それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い

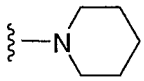
。］、
（６）－ＣＯ$_2$Ｒ^c、
（７）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、
（８）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^d）Ｒ^{e}または
（９）それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良いフェニル
であり；
Ｒ^{5}が、
（１）－Ｈ、
（２）－Ｃ$_{1-4}$アルキルまたは
（３）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^{b}または－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^d）Ｒ^{e}で置換された－Ｃ$_{1-4}$アルキル
であり；
Ｒ^{6}が－Ｈ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、Ｒ^{L}または－Ｃ$_{1-4}$アルキル－Ｒ^{L}であり；Ｒ^{L}が、
（Ａ）フェニル[前記フェニルは、それぞれが独立に
（１）－ＯＨ、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、－ＣＮ、－Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^a、－ＣＯ$_2$Ｒ^c、－Ｓ（Ｏ）$_n$Ｒ^{c}または－ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^{b}でモノ置換されていても良い－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（２）－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、
（３）－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、
（４）－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキル、
（５）－ＯＨ、
（６）ハロ、
（７）－ＣＮ、
（８）－ＮＯ$_2$、
（９）－Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、
（１０）－ＳＲ^c、
（１１）－Ｓ（＝Ｏ）Ｒ^c、
（１２）－ＳＯ$_2$Ｒ^c、
（１３）－Ｎ（Ｒ^a）ＳＯ$_2$Ｒ^c、
（１４）－ＳＯ$_2$Ｎ（Ｒ^a）Ｒ^b、
（１５）－Ｎ（Ｒ^a）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^b、
（１６）－Ｎ（Ｒ^a）ＣＯ$_2$Ｒ^{c}または
（１７）フェニル
である１～３個の置換基で置換されていても良い。]；
（Ｂ）独立に１～４個のＮ原子、０～２個のＯ原子および０～２個のＳ原子から選択される合計で１～４個のヘテロ原子を有する５または６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立に－ＯＨ、－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルまたは－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$アルキル、－Ｏ－Ｃ$_{1-4}$ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い。］または
（Ｃ）それぞれが独立に－Ｃ$_{1-4}$アルキル基である１～３個の置換基で置換されていても良い－Ｃ$_{3-7}$シクロアルキル
であり；
Ｒ^{7}が、－Ｈまたは－Ｃ$_{1-4}$アルキルであり；あるいはＲ^{5}およびＲ^{7}が一体となってオキソ（＝Ｏ）を形成しており、あるいはＲ^{5}およびＲ^{7}がそれら両方が結合している環炭素原子とともに、－Ｃ$_{3-7}$シクロアルキルを形成しており；
Ｒ^{8}が、－Ｈまたは－Ｃ$_{1-4}$アルキルであり；あるいはＲ^{4}およびＲ^{8}がそれら両方

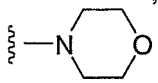
が結合している環炭素原子とともに、－C_{3-7}シクロアルキルを形成しており；
あるいはR^7およびR^8が非存在であり；R^4およびR^5がそれぞれが結合している環炭素原子と、および結合「ｂ」とともに
（ｉ）それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－C_{1-4}アルキル、－C_{1-4}ハロアルキル、－Ｏ－C_{1-4}アルキルまたは－Ｏ－C_{1-4}ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良いベンゼンまたはピリジン環または
（ｉｉ）C_{3-6}シクロアルカン環
を形成しており；
各R^aおよびR^bが独立に、－Ｈまたは－C_{1-4}アルキルであり；
各R^cが独立に、－C_{1-4}アルキルであり；
各R^dおよびR^eがそれら両方が結合しているＮ原子とともに、R^dおよびR^eに結合した窒素以外にＮ、ＯおよびＳから選択されるヘテロ原子を有していても良い４～６員飽和複素環を形成しており；前記Ｓは酸化されてＳ（Ｏ）またはＳ（Ｏ）$_2$となっていても良く；前記飽和複素環はC_{1-4}アルキル基で置換されていても良い、請求項１に記載の式Ｉの化合物または該化合物の製薬上許容される塩。
【請求項４】
R^1が－（CH_2）$_{1-3}$－フェニルであり；前記フェニルは、それぞれが独立にメチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、フルオロ、ブロモ、クロロ、ＣＮ、SCH_3、Ｓ（Ｏ）CH_3、SO_2CH_3、Ｎ（Ｈ）SO_2CH_3、Ｎ（CH_3）SO_2CH_3、$SO_2N(CH_3)_2$、SO_2NH_2、$SO_2NH(CH_3)$、Ｎ（CH_3）Ｃ（＝Ｏ）CH_3、Ｎ（Ｈ）Ｃ（＝Ｏ）CH_3、Ｎ（CH_3）CO_2CH_3またはＮ（Ｈ）CO_2CH_3である１～３個の置換基で置換されていても良く；
R^2が－Ｈまたは－C_{1-3}アルキルであり；
R^3が、
（１）－Ｈ、
（２）－C_{1-3}アルキル、
（３）－CH_2CH_2OH、
（４）－Ｃ（CH_3）$_2$ＯＨ、
（５）－CO_2CH_3、
（６）－Ｃ（＝Ｏ）NH_2、
（７）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ（CH_3）、
（８）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（CH_3）$_2$、
（９）それぞれが独立にメチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、フルオロ、ブロモ、クロロ、SCH_3、Ｓ（Ｏ）CH_3、SO_2CH_3、$SO_2N(CH_3)_2$、SO_2NH_2またはＳＯ$_2$ＮＨ（CH_3）である１～３個の置換基で置換されていても良いフェニル、
（１０）オキサゾリル、オキサジアゾリル、チアゾリル、チアジアゾリル、イミダゾリル、ピロリル、トリアゾリル、ピリジニル、ピリミジニル、ピラジニルおよびピリダジニルからなる群から選択される５または６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立にメチルまたはエチルである１または２個の置換基で置換されていても良い。］、

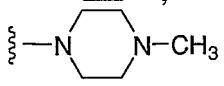
【化４】

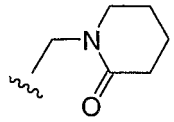
(11) ,

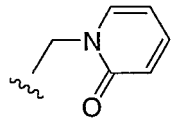
(12) ,

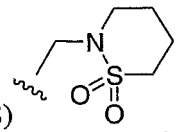
(13) ,

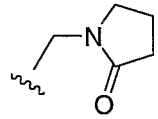
(14) ,

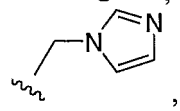
(15) ,

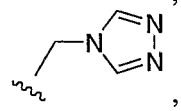
(16) ,

(17) ,

(18) ,

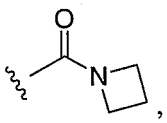
(19) ,

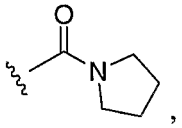
(20) ,

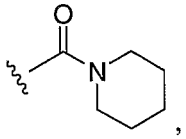
(21) ,

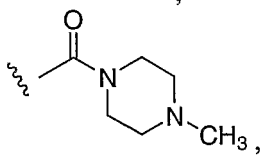
（２２）クロロ、
（２３）ブロモ、
（２４）フルオロ、

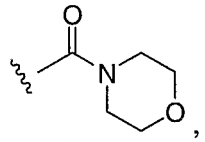
【化５】

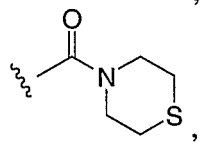
(25) ,

(26) ,

(27) ,

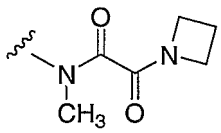
(28) ,

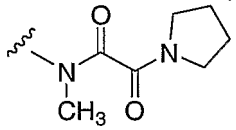
(29) ,

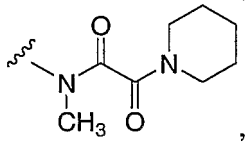
(30) ,

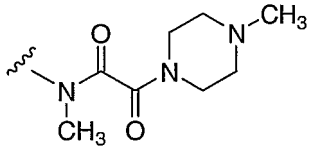
（３１）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）ＯＣＨ$_3$、
（３２）ＣＮ、
（３３）－Ｎ（Ｈ）Ｃ（＝Ｏ）ＣＨ$_3$、
（３４）－Ｎ（ＣＨ$_3$）Ｃ（＝Ｏ）ＣＨ$_3$、
（３５）－Ｎ（Ｈ）ＣＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（３６）－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＣＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（３７）－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＣＯ$_2$ＣＨ$_2$ＣＨ$_3$、
（３８）－Ｎ（Ｈ）ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（３９）－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（４０）－Ｎ（Ｈ）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$、
（４１）－Ｎ（ＣＨ$_3$）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$、

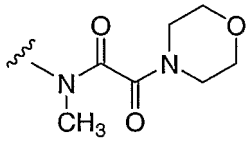
【化６】

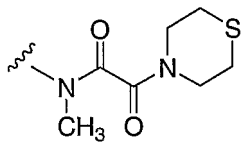
(42)  ,

(43)  ,

(44)  ,

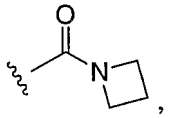
(45)  ,

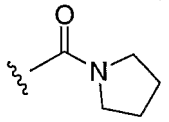
(46)  ,

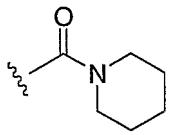
(47)  ,

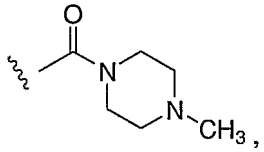
（４８）－ＳＣＨ$_3$、
（４９）－Ｓ（Ｏ）ＣＨ$_3$または
（５０）－ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$であり；
Ｒ^{4}が、
（１）－Ｈ、
（２）－Ｃ$_{1-3}$アルキル、
（３）－（ＣＨ$_2$）$_{2-3}$ＯＨ、
（４）－ＣＨ$_2$－ＳＣＨ$_3$、
（５）－ＣＨ$_2$－ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（６）－ＣＨ$_2$－Ｎ（Ｈ）ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（７）－ＣＨ$_2$－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（８）－（ＣＨ$_2$）$_{1-3}$－Ｃ$_{3-5}$シクロアルキル、
（９）－（ＣＨ$_2$）$_{1-3}$－フェニル［前記フェニルは、それぞれが独立にクロロ、ブロモ、フルオロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシまたはトリフルオロメトキシである１～３個の置換基で置換されていても良い。］、
（１０）－ＣＯ$_2$ＣＨ$_3$、
（１１）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ$_2$、
（１２）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ（ＣＨ$_3$）、
（１３）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$、

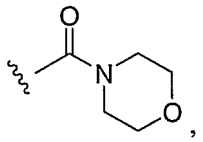
【化７】

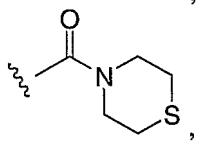
(14) ,

(15) ,

(16) ,

(17) ,

(18) ,

(19) , or

または

（２０）それぞれが独立にクロロ、ブロモ、フルオロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシまたはトリフルオロメトキシである１～３個の置換基で置換されていても良いフェニルであり；

R^5が、

（１）－Ｈ、

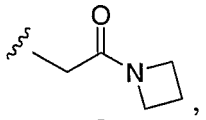
（２）－C_{1-3}アルキル、

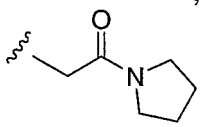
（３）－$(CH_2)_{1-2}$－Ｃ（＝Ｏ）NH_2、

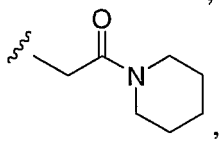
（４）－$(CH_2)_{1-2}$－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ(CH_3)、

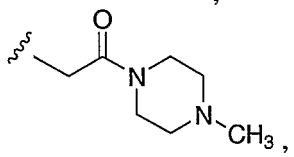
（５）－$(CH_2)_{1-2}$－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ$(CH_3)_2$、

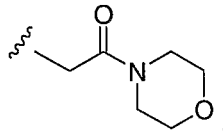
【化８】

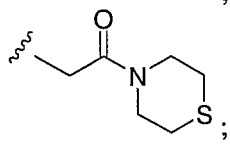
(6) ,

(7) ,

(8) ,

(9) ,

(10) , or

(11) ;

であり；

R^6が、

（１）－Ｈ、

（２）－C_{1-3}アルキル、

（３）それぞれが独立にメチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、フルオロ、ブロモ、クロロ、ＣＮ、SCH_3、$S(O)CH_3$、SO_2CH_3、$N(H)SO_2CH_3$、$N(CH_3)SO_2CH_3$、$SO_2N(CH_3)_2$、SO_2NH_2、$SO_2NH(CH_3)$、$N(CH_3)C(=O)CH_3$、$N(H)C(=O)CH_3$、$N(CH_3)CO_2CH_3$または$N(H)CO_2CH_3$である１～３個の置換基で置換されていても良いフェニル、

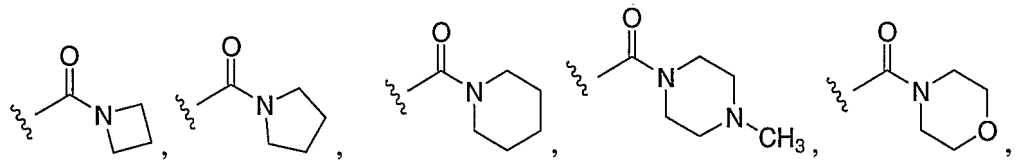
（４）オキサゾリル、オキサジアゾリル、チアゾリル、チアジアゾリル、イミダゾリル、ピロリル、トリアゾリル、ピリジニル、ピリミジニル、ピラジニルおよびピリダジニルからなる群から選択される５または６員ヘテロ芳香族環［前記ヘテロ芳香族環は、それぞれが独立にメチルまたはエチルである１または２個の置換基で置換されていても良い。］、

（５）－C_{3-5}シクロアルキル、

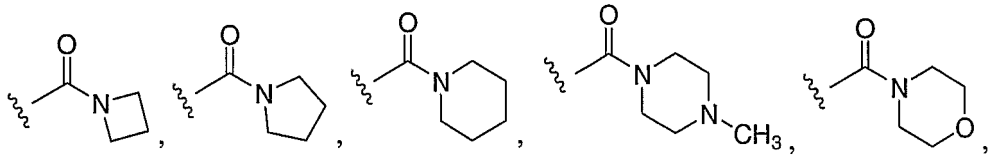
（６）－$(CH_2)_{1-3}$－フェニル［前記フェニルは、それぞれが独立にメチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、フルオロ、ブロモ、クロロ、ＣＮ、SCH_3、$S(O)CH_3$、SO_2CH_3、$N(H)SO_2CH_3$、$N(CH_3)SO_2CH_3$、$SO_2N(CH_3)_2$、SO_2NH_2、$SO_2NH(CH_3)$、$N(CH_3)C(=O)CH_3$、$N(H)C(=O)CH_3$、$N(CH_3)CO_2CH_3$または$N(H)CO_2CH_3$である１～３個の置換基で置換されていても良い。］、

（７）－$(CH_2)_{1-3}$－ＨｅｔＣ［前記ＨｅｔＣは、オキサゾリル、オキサジアゾリル、チアゾリル、チアジアゾリル、イミダゾリル、ピロリル、トリアゾリル、ピリジニル、ピリミジニル、ピラジニルおよびピリダジニルからなる群から選択される５または６員ヘテロ芳香族環であり、前記ヘテロ芳香族環はそれぞれが独立にメチルまたはエチルで

ある１または２個の置換基で置換されていても良い。］または
（８）－（ＣＨ$_2$）$_{1-3}$－Ｃ$_{3-5}$シクロアルキル
であり；
Ｒ^{7}が、－Ｈまたはメチルであり；あるいはＲ^{5}およびＲ^{7}が一体となってオキソ（＝Ｏ）を形成しており；あるいはＲ^{5}およびＲ^{7}がそれら両方が結合している環炭素原子とともに－Ｃ$_{3-5}$シクロアルキルを形成しており；
Ｒ^{8}が、－Ｈまたはメチルであり；あるいはＲ^{4}およびＲ^{8}がそれら両方が結合している環炭素原子とともに－Ｃ$_{3-5}$シクロアルキルを形成しており；
あるいはＲ^{7}およびＲ^{8}が非存在であり；Ｒ^{4}およびＲ^{5}がそれぞれが結合している環炭素原子および結合「ｂ」とともに、
（ｉ）それぞれが独立にクロロ、ブロモ、フルオロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシまたはトリフルオロメトキシである１～３個の置換基で置換されていても良いベンゼンまたはピリジン環または
（ｉｉ）シクロプロパン、シクロペンタンまたはシクロヘキサンであるシクロアルカン環
を形成している、請求項１に記載の式Ｉの化合物または該化合物の製薬上許容される塩。
【請求項５】
Ｒ^{1}が－ＣＨ$_2$－フェニルであり；前記フェニルが、それぞれが独立にメチル、メトキシ、フルオロ、ブロモまたはクロロである１または２個の置換基で置換されており；
Ｒ^{2}が－Ｈであり；
Ｒ^{3}が、－Ｈ、メチル、エチル、イソプロピル、ｎ－プロピル、－ＣＯ$_2$ＣＨ$_3$、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ$_2$、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ（ＣＨ$_3$）、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$、フェニル、オキサジアゾリル（メチルで置換されていても良い）、クロロ、ブロモ、
【化９】



－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）ＯＣＨ$_3$、ＣＮ、－Ｎ（ＣＨ$_3$）Ｃ（＝Ｏ）ＣＨ$_3$、－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＣＯ$_2$ＣＨ$_3$、－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＣＯ$_2$ＣＨ$_2$ＣＨ$_3$、－Ｎ（ＣＨ$_3$）ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、－Ｎ（ＣＨ$_3$）Ｃ（＝Ｏ）Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$、－ＳＣＨ$_3$、－Ｓ（Ｏ）ＣＨ$_3$または－ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$であり；
Ｒ^{4}が、－Ｈ、メチル、エチル、イソプロピル、ｎ－プロピル、－（ＣＨ$_2$）$_2$ＯＨ、－ＣＨ$_2$－シクロプロピル、ＣＨ$_2$－フェニル、－ＣＯ$_2$ＣＨ$_3$、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ$_2$、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ（ＣＨ$_3$）、－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$、
【化１０】



またはフェニルであり；
Ｒ^{5}が、－Ｈ、メチル、－ＣＨ$_2$－Ｃ（＝Ｏ）ＮＨ（ＣＨ$_3$）または－ＣＨ$_2$－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（ＣＨ$_3$）$_2$であり；
Ｒ^{6}が、（１）－Ｈ、（２）メチル、（３）エチル、（４）フェニル、（５）ピリジニル、（６）シクロプロピル、（７）－ＣＨ$_2$－フェニルまたは－ＣＨ$_2$ＣＨ$_2$－フェニル

［前記フェニルは、それぞれが独立にメチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、フルオロ、ブロモまたはクロロである１または２個の置換基で置換されていても良い。］、（８）－CH_2－ピリジニルまたは（９）－CH_2－シクロプロピルであり；

R^7が－Ｈまたはメチルであり；あるいはR^5およびR^7が一体となってオキソ（＝Ｏ）を形成しており、あるいはR^5およびR^7がそれら両方が結合している環炭素原子とともにシクロプロピルを形成しており；

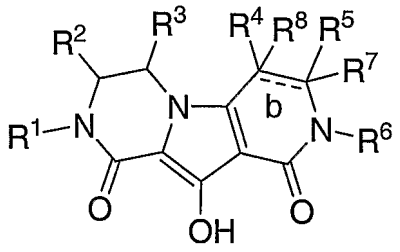
R^8が－Ｈまたはメチルであり；あるいはR^4およびR^8それら両方が結合している環炭素原子とともにシクロプロピルまたはシクロペンチルを形成しており；

あるいはR^7およびR^8が非存在であり；R^4およびR^5がそれぞれが結合している環炭素原子および結合「ｂ」とともに、それぞれが独立にクロロ、ブロモ、フルオロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシまたはトリフルオロメトキシである１または２個の置換基で置換されていても良いベンゼン環を形成している、請求項４に記載の式Ｉの化合物または該化合物の製薬上許容される塩。

【請求項６】

下記式ＩＢの化合物である請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩。

【化１１】



(IB)

［式中、環中の結合「ｂ」は単結合または二重結合であり；ただし、（ｉ）「ｂ」が単結合の場合、R^7およびR^8はいずれも－Ｈであり、（ｉｉ）「ｂ」が二重結合である場合、R^7およびR^8はいずれも非存在であり；

R^4は、

（１）－Ｈ、

（２）－C_{1-6}アルキル、

（３）ＯＨ、SR^c、$S(O)R^c$、SO_2R^cまたは－$N(R^a)SO_2R^c$で置換された－C_{1-6}アルキル、

（４）－C_{3-8}シクロアルキルで置換された－C_{1-6}アルキル、

（５）アリールで置換された－C_{1-6}アルキル［前記アリールは、それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－C_{1-6}アルキル、－C_{1-6}ハロアルキル、－Ｏ－C_{1-6}アルキルまたは－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良い。］、

（６）－CO_2R^c、

（７）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^b、

（８）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^d）R^eまたは

（９）それぞれが独立にハロゲン、－ＯＨ、－C_{1-6}アルキル、－C_{1-6}ハロアルキル、－Ｏ－C_{1-6}アルキルまたは－Ｏ－C_{1-6}ハロアルキルである１～３個の置換基で置換されていても良いアリール

であり；

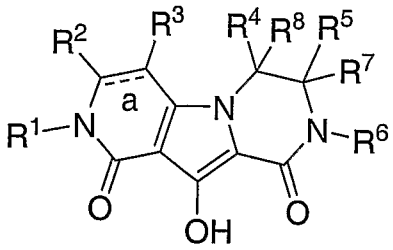
R^5は、

（１）－Ｈ、

（２）－C_{1-6}アルキルまたは

（３）－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^a）R^bまたは－Ｃ（＝Ｏ）Ｎ（R^d）R^eで置換された－

C_{1-6}アルキル
である。］
【請求項７】
下記式ＩＤの化合物である請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩。
【化１２】



(ID).

【請求項８】
８－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２，４－ジメチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－｛２－［メトキシ（メチル）アミノ］エチル｝－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（３，４－ジクロロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ－［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（３－クロロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（３，４－ジフルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ－［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２，８－ビス（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３，４－ジメトキシベンジル）－８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－エチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２

Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；および
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－（２－ジメチルアミノ－２－オキソエチル）－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン
からなる群から選択される化合物または該化合物の製薬上許容される塩。
【請求項９】
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－（２－ジメチルアミノ－２－オキソエチル）－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
９－（４－フルオロベンジル）－７－ヒドロキシ－１０，１１－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］キノキザリン－６，８（５Ｈ，９Ｈ）－ジオン；
２－クロロ－９－（４－フルオロベンジル）－７－ヒドロキシ－１０，１１－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］キノキザリン－６，８（５Ｈ，９Ｈ）－ジオン；
９－（４－フルオロベンジル）－７－ヒドロキシ－５－メチル－１０，１１－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］キノキザリン－６，８（５Ｈ，９Ｈ）－ジオン；
８－エチル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオンおよびそれのエナンチオマー；
８－エチル－２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオンおよびそれのエナンチオマー；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－（２－フェニルエチル）－３，４－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，７，９（２Ｈ，６Ｈ，８Ｈ）－トリオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－（ピリジン－４－イルメチル）－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－（ピリジン－３－イルメチル）－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－（ピリジン－２－イルメチル）－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－（ピリジン－３－イルメチル）－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－（ピリジン－３－イルメチル）－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（シクロプロピルメチル）－８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピ

ラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－ピリジン－２－イル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－ピリジン－３－イル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－フェニル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４，８－ジメチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４，８－ジメチル－７，８－ジヒドロピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－メチルベンジル）－１０－ヒドロキシ－４，８－ジメチル－７，８－ジヒドロピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－エチル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４，６－ジメチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，８Ｈ）－ジオンおよびそれのエナンチオマー；
（６Ｓ）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－イソプロピル－４，８－ジメチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，８Ｈ）－ジオン；
（（６Ｓ）－８－エチル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－イソプロピル－４－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，８Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－イソプロピル－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
４－エチル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
４－エチル－８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
４－ベンジル－８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－２－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－イソプロピル－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－イソプロピル－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロリル、２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－プロピル－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８′－（２，４－ジメトキシベンジル）－２′－（４－フルオロベンジル）－１０′－

ヒドロキシ－３′，４′，７′，８′－テトラヒドロ－１′Ｈ－スピロ［シクロペンタン－１，６′ピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１′，９′（２′Ｈ）－ジオン；
８－（２，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－フェニル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（２，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－（２－ヒドロキシエチル）－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（２，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（２，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－６－イソブチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
６－（シクロプロピルメチル）－８－（２，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
６－ベンジル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－メチル－６－フェニル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－８－（シクロプロピルメチル）－１０－ヒドロキシ－６－フェニル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－８－エチル－１０－ヒドロキシ－６－フェニル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
６－ベンジル－２－（４－フルオロベンジル）－８－（シクロプロピルメチル）－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
６－ベンジル－２－（４－フルオロベンジル）－８－エチル－１０－ヒドロキシ－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８′－エチル－２′－（４－フルオロベンジル）－１０′－ヒドロキシ－３′，４′，７′，８′－テトラヒドロピリド－１′Ｈ－スピロ［シクロプロパン１，６′－ピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１′，９′（２′Ｈ）－ジオン；
８′－（シクロプロピルメチル）－２′－（４－フルオロベンジル）－１０′－ヒドロキシ－３′，４′，７′，８′－テトラヒドロピリド－１′Ｈ－スピロ［シクロプロパン１，６′－ピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１′，９′（２′Ｈ）－ジオン；
８′－シクロプロピル－２′－（４－フルオロベンジル）－１０′－ヒドロキシ－３′，４′，７′，８′－テトラヒドロピリド－１′Ｈ－スピロ［シクロプロパン１，６′－ピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１′，９′（２′Ｈ）－ジオン；
２′－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－８′－エチル－１０′－ヒドロキシ－３′，４′，７′，８′－テトラヒドロピリド－１′Ｈ－スピロ［シクロプロパン１，６′－ピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１′，９′（２′Ｈ

）－ジオン；
８－エチル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７，７－ジメチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（３，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７，７－ジメチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（シクロプロピルメチル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７，７－ジメチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－エチル－２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７，７－ジメチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８′－エチル－２′－（４－フルオロベンジル）－１０′－ヒドロキシ－３′，４′－ジヒドロスピロ［シクロプロパン１，７′－ピリド［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１′，９′（２′Ｈ，８′Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７，８－ジメチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（２，４－ジメトキシベンジル）－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－エチル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオンおよびそれのエナンチオマー；
８－エチル－２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオンおよびそれのエナンチオマー；
８－エチル－２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－シクロプロピル－２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－８－（シクロプロピルメチル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－８－（シクロプロピルメチル）－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－７，８－ジメチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－８－シクロプロピル－１０－ヒドロキシ－７－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオンおよびそれのエナンチオマー；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メトキシカルボニル）－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ジメチルカルボニル）－８

－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メトキシカルボニル）－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ジメチルカルボニル）－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ピペリジニルカルボニル）－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（モルホリニルカルボニル）－８－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メトキシカルボニル）－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（モルホリニルカルボニル）－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ジメチルアミノカルボニル）－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ピペリジニルカルボニル）－２－メチル－３，４，７，８－テトラヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メトキシカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メトキシカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ジメチルアミノカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メチルアミノカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ジメチルアミノカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（アミノカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（モルホリニルカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（Ｎ－メチルピペラジニルカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；

２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（Ｎ－メチル－Ｎ－メトキシアミノカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（アゼチジニルカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（ピロリジニルカルボニル）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メトキシカルボニル）－２－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
８－（４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（メチルアミノカルボニル）－２－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
（６Ｓ）－２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－８－エチル－１０－ヒドロキシ－６－メチル－４－（メチルアミノカルボニル）－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，８Ｈ）－ジオン；
（６Ｓ）－２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－８－エチル－１０－ヒドロキシ－６－メチル－４－（ジメチルアミノカルボニル）－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，８Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－シアノ－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－８－メチル－４－（５－メチル－１，３，４－オキサジアゾール－２－イル）－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（Ｎ－メタンスルホニル－Ｎ－メチルアミノ）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（Ｎ－アセチル－Ｎ－メチルアミノ）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（Ｎ－エトキシカルボニル－Ｎ－メチルアミノ）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－（２－Ｎ′，Ｎ′－ジメチルアミノ－２－オキソアセチル－Ｎ－メチルアミノ）－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－ブロモ－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－メチルチオ－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン；および
２－（３－クロロ－４－フルオロベンジル）－１０－ヒドロキシ－４－メチルスルホニル－８－メチル－７，８－ジヒドロピリド－［３′，４′：４，５］ピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１，９（２Ｈ，６Ｈ）－ジオン
からなる群から選択される化合物または該化合物の製薬上許容される塩。

【請求項１０】
治療上有効量の請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩および製薬上許容される担体を含む医薬組成物。
【請求項１１】
ＨＩＶインテグラーゼの阻害を必要とする被験者におけるＨＩＶインテグラーゼの阻害方法であって、該被験者に対して、治療上有効量の請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩を投与する段階を有する方法。
【請求項１２】
ＨＩＶ感染の予防もしくは治療またはＡＩＤＳの予防、治療もしくは発症遅延を必要とする被験者におけるＨＩＶ感染の予防もしくは治療またはＡＩＤＳの予防、治療もしくは発症遅延方法であって、該被験者に対して、治療上有効量の請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩を投与する段階を有する方法。
【請求項１３】
ＨＩＶインテグラーゼの阻害を必要とする被験者におけるＨＩＶインテグラーゼの阻害における請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩の使用。
【請求項１４】
ＨＩＶ感染の予防もしくは治療またはＡＩＤＳの予防、治療もしくは発症遅延を必要とする被験者におけるＨＩＶ感染の予防もしくは治療またはＡＩＤＳの予防、治療もしくは発症遅延における請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩の使用。
【請求項１５】
ＨＩＶインテグラーゼの阻害を必要とする被験者におけるＨＩＶインテグラーゼ阻害用の医薬製造における請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩の使用。
【請求項１６】
ＨＩＶ感染の予防もしくは治療またはＡＩＤＳの予防、治療もしくは発症遅延を必要とする被験者におけるＨＩＶ感染の予防もしくは治療またはＡＩＤＳの予防、治療もしくは発症遅延用の医薬製造における請求項１に記載の化合物または該化合物の製薬上許容される塩の使用。